

1 スポーツのまち磐田

(1) 磐田スポーツ部活について

- ① 地域スポーツクラブ事業として設立したスポーツ部活の現状を伺う。
またスポーツ部活の人数と男女比率を伺う。
- ② 4月からスタートしたが、これまでの成果、課題を伺う。
- ③ リオ五輪等の影響で競技種目に偏りが出てくると思うが、今後のスポーツ部活の方向性、種目を拡大していく考えがあるのか伺う。

2 スポーツイベントとスポーツ振興

- (1) 東京五輪でサーフィン競技が正式種目となった。市は豊浜海岸への競技会場誘致の活動をしてきたが、千葉県一宮町が有力視されている中、今後どのような活動をしていくのか、またキャンプ地誘致の考えがあるか伺う。
- (2) 市営施設を使用したスポーツ合宿の受け入れの状況について、またスポーツ合宿の受け入れについて市が考える効果、課題、今後の方向性について伺う。
- (3) リオ五輪では、磐田市出身選手が出場する卓球男子シングルス・団体、卓球女子団体、男子陸上1600mリレーにおけるパブリックビューイングを開催して、市民が集い一喜一憂し、最高の結果を収めた。こうした取り組みも市当局が迅速に対応した賜物だと思う。今後2019年にはラグビーワールドカップ、2020年東京五輪と大きなスポーツイベントがある。

こうした様々なビッグイベントに対し、庁内組織の強化、再編など市の体制づくりについて伺う。

3 市役所と企業との連携

- (1) 昨年、産官学金の連携強化の一環として交流研修を行ったが、成果を伺う。
- (2) 金融機関以外の民間企業との交流研修を進める考えはないか伺う。

4 管理職の育成

- (1) 今後5年間で定年退職を迎える管理職の人数を伺う。
- (2) 公務員の昇給、昇格は民間企業と比べ遅いと言われるが、管理職としての経験不足につながらないか、市の認識を伺う。
- (3) 管理職に登用する職員の育成手段（マニュアル、基準）は、どのように行っているか、また育成方針を伺う。